

第11回在宅看護スキルアップ(出前講座)研修実施報告

開催日時：平成29年12月21日(木)午前の部 9:30~11:45 午後の部 13:00~15:15

開催場所：特定非活動法人藍住町手をつなぐ育成会 オレンジノート

テーマ：感染予防対策

講師：徳島市民病院 感染管理認定看護師 金丸 昌史 氏

参加人数：19名(午前 10名、午後 9名)

オレンジノート

NPO法人藍住町手をつなぐ育成会 オレンジノートとは障がいの親が運営する施設で、障がいのある人が自分の生まれた地域で生活ができるよう、社会参加を中心とした福祉サービスを提供している児童支援と就労支援を展開する多機能型事業所である。

児童支援では保育所・幼稚園から高等部までの児童が創作活動、宿題、おやつの時間など楽しい雰囲気の中で支援員と一緒に過ごしている。(放課後ディサービス)

就労支援では障がいのある成人(18歳以上で主に知的障がいのある人)に対し、就労の場(働く場所)を提供して福祉就労支援を行うサービスである(喫茶事業・清掃事業・農耕事業)。生産活動や就労に必要な知識や能力を高めることができ、一般就労など次のステップを目指している。

【本日の研修内容】

- ・感染対策の考え方
- ・福祉領域における感染対策
- ・標準予防策 手指衛生と个人防护具
- ・福祉領域で気をつける感染症 インフルエンザと感染症胃腸炎
- ・まとめ

障がいの親が運営する施設で職員は福祉未経験者が多く、生活指導員として活動している。医療・福祉経験がほとんどないため、感染予防対策の基本的な内容の講義と演習を実施した。

◇適切な手指衛生

手指衛生の種類 ①手洗い(hand washing) 石鹸と流水の手洗い

②手指消毒(hand rubbing) 手指消毒用アルコール製剤による手指消毒

◇演習：手指衛生(手洗い方法)



◇演習：个人防护具(マスク・手袋・ガウン)の着脱



◇演習：ノロウィルスの感染対策：排泄物の処理

※参照：日本感染管理ベストプラクティス “Saizen” 研究会 徳島・香川ワーキンググループ



【Q&A】

- Q 1. 立体型マスクやサージカルマスクでも種類はたくさんあるが、コストの面も考慮した選び方は
A 1 BFE(バクテリア濾過効率)を確認すること
- Q 2. マスクをしていると眼が乾燥するのは何故か？
A 2 マスクの隙間から空気が漏れて、眼が乾燥しているのでマスクをきちんと装着すること
- Q 3. インフルエンザの出席停止の考え方は
A 3 発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで
- Q 4. 食品衛生管理の国際標準化：HACCPの義務化による事業所の対応はどうすればよいか
A 4 保健所に問い合わせし、確認すること
- Q 5. ノロウィルスの対策：吐物・排泄物の処理の方法について
A 5 ①个人防护用具(手袋・マスク・プラスチックエプロン)を着用し、手袋は二重手袋とする。
②排泄物をペーパーで覆い、次亜塩素酸ナトリウムを吹きかける。汚物はできる限りビニール袋に入れ密閉する。③吐物は半径 2mの範囲に飛び散っているため汚染範囲より広めに次亜塩素酸ナトリウムで消毒する。④汚染した衣類は、下洗いをしたあと、0.02%次亜塩素酸ナトリウムに浸潤消毒(30～60 分)もしくは、スチームアイロン(強)で 2 分以上蒸気をあてる

【次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法】

消毒方法	必要な濃度	原液の濃度	希釈濃度	1 Lの水に加えて作る場合の必要な原液の量
衣服のつけ置き トイレの便座やドアノブ、 手すり、床等	200ppm 0.02%	1%	50 倍	20ml
		5%	250 倍	4ml
		6%	300 倍	3.3ml
便や吐物が付着した床や おむつ等	1,000ppm 0.1%	1%	10 倍	100ml
		5%	50 倍	20ml
		6%	60 倍	16.7ml

<例>濃度 6%の次亜塩素酸ナトリウムで 0.02%の調整液を 3 L 作る場合の原液量

$$\frac{0.02\%}{6\%} \times 3,000 \text{ ml} = 9.99 \dots \Rightarrow \text{約 } 10 \text{ ml}$$

* 1%：ミルトン 5%：キッチンハイター、ブリーチ 6%：ピューラックス